令和元年第2回(6月)瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

発言 順序	議席番号 氏 名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
1	7番河本裕志	1. 高齢者の事故防止について	(1) 高齢者ドライバーによる交通事故が多発しているが、その防止策について考えを問う① 過去5年間の高齢者ドライバーの運転免許証返納実績は② 運転免許証返納者への支援をどのように考えているのか③ 踏み間違いなどを防止する車の安全装置設置に対する助成制度を設けては	市 長担当部長
		2. 防災について	 (1) 住民の避難行動等を支援する防災情報の提供として5段階の警戒レベルの公表と運用が開始されたが、次の点を問う ① 5段階の警戒レベルとは、どういったものか ② 市民にどのように周知していくのか ③ 国の報告書によると、目指すべき社会として、住民が「自らの命は自らが守る」という意識を持つとともに、行政はそれを全力で支援するとあるが、どのような対応を考えているのか ④ 各地域内でも予想される災害が異なるが、災害時にはそれをどのように把握し、どのように市民に伝え、避難させていくのか ⑤ 市民が防災情報を知るために、Web上からどのような情報を取得すればよいのか 	市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
2	16番 廣田 均	1. 学童の安全について	(1)登下校中の交通事故防止対策は(2)不審者情報の把握と被害防止対策は(3)学校等でのいじめの実態把握とその防止対策は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. 交通事故防止について	(1)最近の交通事故の実態と特徴点は(2)交通事故防止の啓発活動をどのようにしているか(3)事故多発箇所へのガードレール等の設置状況は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		3. 学校教育の充実について	(1) 学習指導要領の改訂に伴う研究事業の具体的取り組み内容について問う① 道徳の時間の充実② 外国語教育の充実③ 教育の情報化の推進	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		4. 長船学校給食調理場について	(1) 今年8月から民間委託となるが、今後のスケジュールと調理員等の体制は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		5. 災害への備えについて	(1) 昨年の災害を教訓にした今後の災害対策方針は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
3	15番	1. 防災行政無線について	(1) 新システム等の検討状況は	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 新火葬場について	(1) 事業の進捗状況は	市 長 担当部長
		3. スポーツ公園等について	(1) 邑久スポーツ公園野球場の整備状況は (2) 長船スポーツ公園多目的広場及び周辺の整備予定は (3) 子育て広場の整備状況は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		4. 高齢者等の見守りについて	(1) 訪問による見守りサービスを充実しては	市 長担当部長
		5. 企業誘致について	(1) 人口が減少している地域への企業誘致を考えては	市 長担当部長
4	6番 厚東晃央	1. 学校施設の改善について	(1) 体育館にエアコンを設置すべきでは (2) 運動場やプールなど、屋外での授業や行事の際の暑さ対策は	市 長 教 育 長 担当部長
		2. 子育て支援の充実について	(1) 学校給食費無料化の実施をすべきでは(2) 子どもの医療費無料化の対象を高校卒業まで拡大すべきでは(3) 邑久小学校区の放課後児童クラブの設置準備状況は(4) 保育園を1園新設することについての検討状況は	市 長 教 育 長 担当部長
		3. 前島フェリーについて	(1) 島民のフェリー料金負担に対する市としての軽減策は	市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
5	2番 角口隼一	1. 子育て広場の整備について	(1) 進捗状況と今後の計画は	市長教育長
		2. 市有財産について	(1) 売却等の状況は	市長副市長
		3. 人口減少対策について	(1) 様々な政策による成果と今後の取り組みは	市 長 副 市 長 担当部長
6	14番馬場政教	1. 歴史、文化、芸術の保存と継承について	(1) 保存と継承活動が必要だが、どのような方針をもっているか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. 通学路の安全確保について	(1) 水路の転落防止対策は (2) 福田保育園東側から消防団邑久西分団機庫までにある交差点2 カ所は通学路となっており、通行する子どもも多い。ここに押 しボタン式信号機を設置する必要があるのではないか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		3. 工業団地について	(1) 新たな工業団地を整備する予定は(2) 企業誘致をどのように進めるのか	市 長副 市 長 到 市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
7	12番	1. 太陽のまち創生総合戦略について	(1) 5年間の検証と今後の取り組みは	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. 公共施設再編計画について	(1) 5年間で計画どおり進めることができた施設、計画を変更した 施設は。また、今後の取り組みは	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		3. ブロック塀について	(1) 公共施設のブロック塀で危険なものについての対応状況等を問う① 危険箇所数は② 危険箇所のうち対応済みの箇所数及び未対応の箇所数は③ 今後の対応予定は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
8	1番 岡國太郎	1. 野生のサル出没と、その対策 について	(1) 市内の住宅地に野生のサルが出没しているが、その把握状況と 被害状況、また、その被害防止対策は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. 児童、生徒の安全対策につい て	(1) 全国的に児童、生徒が交通事故に遭う被害が多発しているが、 通学、通園及び子どもが活動するエリアの交差点等の危険場所 の再点検及び事故防止策は	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
8	1番 岡國太郎	3. 人と地球にやさしいまちづく りについて	(1) 太陽熱温水器の普及促進について問う ① 設置に対し、助成制度を新設すべきでは ② 国等の制度を活用し、公共施設に導入することができないか	市 長 副 市 長 担当部長
		4. 主権者教育の充実と促進につ いて	(1) 主権者教育の実施状況と今後の取り組みは	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
9	4番 日下俊子	1. 道路行政について	 (1) 1級市道、2級市道、その他市道、一定要件農道、その他農道の定義は (2) 市道の舗装率は (3) 市道、農道の今後の舗装計画は (4) 市道側溝と用水の定義は (5) 道、側溝、用水等の区分が現状に沿わないケースがあるが、見直すことができないか (6) 市道の路側帯の白線を引き直すことができないか (7) 通学路や自転車が多く利用する市道の草刈りを優先的に実施できないか (8) 市と地域の連絡体制を強化するため、土木委員や行政委員との行政連絡会議を再開するべきでは 	市 長担当部長
		 小・中学生のSNS利用について 	(1) 学校への携帯電話の持ち込みに対する考え方が変わってきているが、本市の対応は(2) 統一ルールを 2014 年に設けているが、今後の対応は(3) 県教育委員会が全県立高校で、いじめを匿名で相談できるアプリ「ストップイット」を導入したが、本市も小・中学校に導入してはどうか	市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
10	5番布野浩子	1. 子育て環境の充実について	(1) 「みんなでつくる瀬戸内市の子育て広場基本構想」を踏まえた環境整備の進捗状況は(2) 外遊びの価値を伝える人材をどのように確保するのか(3) 子どもの居場所づくりや不登校傾向の子どものサポートなど、子育て支援と教育は一体のものとして考える必要がある。組織の改革をどう進めていくのか	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. 高齢期のくらしと仕事について	(1) 生涯現役応援センターの進捗状況は (2) ワークシェアリング等、事業者と働きたい人の細やかなマッチ ングを支援するべきでは	市 長 副 市 長 担当部長
		3. 観光行政について	(1) 新たな観光資源として、まち全体をホテルに見立てた「アルベルゴ・ディフーゾ」の研究をしたらどうか	市 長 副 市 長 担当部長
11	10番島津幸枝	1. 災害に強いまちづくりについ て	(1) 各種災害時における指定避難所と指定緊急避難場所の再考及び周知徹底をすべきでは (2) 巨大地震の発生につながるおそれのある現象を観測した場合の1週間を目安とした事前避難を促す計画を策定すべきでは (3) 総合治水計画策定について問う ① 千町川、干田川の改修工事及び浚渫の方針は ② ポンプの整備及び点検の方針は (4) 各地域の消防ホースの点検実施状況は	市 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
11	10番島津幸枝	2. 高齢になっても安心して住み 続けられるまちづくりについ て	(1) 市営バス新路線運行後も、公共交通不便地域となっている地域があるが、その解消策は(2) 高齢の難聴者に対し、補聴器購入費用を助成しては(3) 8050 問題に対応する人材育成と体制整備は	市 長 副 市 長 担当部長
12	18番 室﨑陸海	1. 瀬戸内市立美術館の整備について	(1) よりよい美術館にしていくためには収蔵庫、美術品専用搬入口、展示室の拡張等の整備や、専門職員の処遇改善が必要では	教 育 長 担当部長
		2. 牛窓の観光ルートの開発について	(1) 旧牛窓診療所の活用計画が進みつつあるが、これも組み込んだ 観光ルートの整備が必要では	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
13	8番 竹原 幹	1. 新しい自治組織制度について	(1) まちづくり協議会を設立する意義は(2) まちづくり協議会と自治会等との関係は(3) まちづくり応援交付金と市民活動応援補助金制度との違いは(4) 地域担当職員制度はどう進めていくのか	市 長副 市 長 副 市 長 担当部長
		2. 学校施設長寿命化計画について	 (1) 行幸小学校校舎の大規模改造と改築計画の比較検討資料について問う ① 改造、改築ともに計画より面積が増えているが、その理由は ② 改造の事業費が約 16 億円、改築が約 24 億円だが、その根拠は ③ 改造を選択したのは事業費の差のみか ④ 学校が持つ避難所機能や地域の拠点性をどのように検討したのか 	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
14	3番高間直美	1. 子育てしやすい環境について	(1) 子育て広場に設置する遊具の検討状況は(2) 新たなこども園を整備する計画は(3) 保育士等の事務軽減策が必要では(4) 子育てアプリを導入しては	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		2. LGBT支援について	(1) 相談窓口が必要では(2) 教育現場での対応は(3) パートナーシップ認定制度の導入を考えてはどうか(4) 性の多様性を認め一人ひとりが輝くために、検討・研究する協議会を設置し、将来的に条例を制定しては	市 長 副 市 長 教 育 長 担当部長
		3. 邑久高校との連携について	(1) 今後の連携計画は(2) 本市も協力して中高一貫クラスをつくり、本市ならではのプログラムや学科をつくってはどうか	市 長 教 育 長
		4. 文化財を守りゆくためのプラ ンについて	(1) 本市にある文化財をどう守り伝え、活かしていく事業をどのように進めていくのか	市 長 教 育 長 担当部長
15	9番平原順二	1. 観光行政について	(1) 観光客数を伸ばすには、観光地を点と点で終わらせるのではなく線で結ぶ取り組みが必要では(2) 観光協会に任せるだけでなく、市が主体となってPR等に力を入れるべきでは	市 長 副 市 長 担当部長
		2. 文化部 (文化課) の設置について	(1) その後の検討状況は	市 長 教 育 長
		3. 行幸小学校の校舎について	(1) 大規模改造工事を行うとのことだが、災害時に避難所としての 十分な機能を果たせるのか	市 長 教育長